社会福祉法人百八会 地域交流紙

さくら樹

新春号
Vol. 40

申年生まれの入居者、竹嵜セツ子さま(右)と娘さん

特別養護老人ホームシルバーピアさくら樹
施設長 河内 悟

新年明けましておめでとうございます。

皆様方にはお健やかに、２０１６年の新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

当施設も、皆様方の温かいご指導とご厚情をいただき、十一年目を迎えることができました。心より感謝を申し上げます。

昨年は日本人２人がノーベル賞を受賞し、これで１９４９年(湯川秀樹)以来、２４人が受賞したことになります。日本人研究者の不断の努力が、ようやく世界から認められるようになったということなのでしょうか。今年の干支は「申」でございます。申年生まれは磨けば光る才能を持ち備え、頭の回転が速く洞察力・行動力があるので、努力を怠らなければ大成すると言われます。職員の中にも９人の年女がおりますので今後ますますの期待をしているところでございます。

さてご承知のとおり、団塊の世代（約８００万人）が７５歳以上となる２０２５年（平成３７年）以降は、国民の医療や介護の需要が、さらに増加することが見込まれる中、誰もが可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう地域包括ケアシステムの構築が推進されております。当施設も、地域の問題解決に向けた支援を行い、サービスの質の向上を目指すとともに、福祉の発展に努力してまいりたいと存じます。本年も皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げまして、年頭のご挨拶とさせて頂きます。

さくら樹　入居日記

10 月 21 日(水)

晴天！ご家族の了承もとれたし、帽子も被ったし、さあ出発!!

「私は外に出ると具合が悪くなるの」と玄関を出るまで外出を渋っておられた方も、いざ車が動き出すと車窓の景色にすっかりご機嫌に…。さて、ほどなく車は動物園に到着。目的の植物園のゲートをくぐると、噴水と色とりどりのコスモスの花が迎えてくれました。「わぁ、いっぱい咲いてるね」「この花の色きれいね」などと、皆さま大喜びでした。動物園ではほとんどの動物たちがお昼寝中でしたが、サル山のおさるさんたちが愛嬌たっぷりで可愛くもてなしてくれました。さくら樹に帰ってからもスタッフに「お花きれいだったねえ」と思い出を話してくださり、企画した私たちも嬉しい一日となりました。

ひまわり(ショートステイ)ユニット　中島 由紀美

12 月 11 日(金)

3 階レクリエーションルームで「ろくよんくらぶ」のコンサートが開催されました。グループ名『ろくよん』…？泉ヶ丘小学校 6 年 4 組の同級生で結成したからとのこと。幼少時代を知る仲間と一緒に演奏を続けられるのって素敵ですよね。更に素敵なことに、メンバーのおひとりに入居者のお嬢様がいらっしゃいました。お母様の嬉しそうな顔がとても印象的でした。

クリスマスソング、童謡、懐メロ…全 9 曲を披露してくださいましたが、中には感動して涙を流す方もいらっしゃって、癒しのひとときとなったようです。ろくよんくらぶの皆様に素敵な時間をプレゼントして頂き、心より感謝いたします。

すみれユニット　中川 やよい

12 月 25 日(金)

クリスマス会と忘年会を開きました。職員がサンタとトナカイのふん装で登場。楽しい演奏に合わせて皆でクリスマスソングや新年の歌を歌いました。歌のあとは職員の出し物が披露され、普段とは違う職員の様子に拍手や笑いがあり、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。また、介護職員の遠山さんによる出し物では、感動の涙あり、「来年もぜひ！」との声もあり、大盛況のうちに終わりました。参加していただいたご家族の皆様にも感謝申し上げます。

生活相談員　鷹木 公平

さくら樹　通所日記

『コレ、私の～♪』　～八朔狩り～

さくら樹の広い庭にある八朔の木。白くてかわいい花が咲いた春頃から楽しみにしておられた方も多かったのですが、今年は豊作で、年末にはたくさんの実を収穫することができました。

収穫したあと、「これ、ワタシの～」と楽しげな表情で果実に名前を書き込む方もおられました。現在、熟成中の八朔ですがどんなお味か？楽しみですね。

クリスマスが今年もやってきた!

毎年恒例のクリスマス会、今年もさくら樹にサンタクロースとトナカイがやってきました。

昼食時には豪華でおいしいオードブル♪シャンメリーで乾杯！食後はサンタさんたちと歌をうたったり、ビンゴゲームをしたりして盛り上がりました。

クイリングで壁画づくり

画用紙を細長く切ったものをクルクル丸めて、ひとつのピースを作り、それを組み合わせて今年の干支『申（さる）』を表現した壁画を作りました。

たくさんの利用者の方々の協力で、写真のような大作を完成させることができました。作成に関わった皆様もとても喜ばれています。地域の皆様も近くへお越しの際は是非見においでください。

キラッと芸達者さん

1階『地域交流スペース』では、月替わりで作品展示を行っています。皆さんも、趣味の作品を展示してみませんか？
ご希望の方は、気軽にお問合せ下さい。
電話:096-365-5533

11 月の展示 ： 文化展(作品色いろ)

デイサービス利用時に、この一年間で作成した作品の発表の場として、書道やちぎり絵などをデイフロアの壁や地域交流スペースいっぱいに展示しました。

利用者の皆さんは「よく書けとるね～」と他の方の作品を感心しながら鑑賞したり、一年分の作品を感慨深げに見て懐かしむ声も聞かれました。

12 月の展示 ： フランス刺しゅう

それは、40 年前のことです。

熊本に引っ越し、生活にも慣れた頃、同郷の奥様宅へ遊びに出かけました。居間に通され、目にした刺しゅうのさしかけ…。完成品も見せていただくうちに色合いの素晴らしさに魅せられ、仲間に加えていただくことにしました。月 2 回のおけいこが始まり、早く仕上げたくてあせりました。楽しくて楽しくて、時を忘れて熱中しました。心やさしい先生と仲間のささえで、30 年余り続けられた刺しゅうに感謝いたしております。（田上（たがみ） 清美）

1 月の展示 ： 文化刺しゅう

1 月は、桜木東 2 町内の安在証明さんの文化刺しゅう『空の帝王白頭鷲』を展示しています。この作品は昨年、桜木東コミュニティセンターで開催された文化祭に出品されたものです。大きな額縁に入った作品で、とても迫力がありますよ。

安在さんの作品と併せて、今年初めての試みでスタッフの顔写真を使って、新年のご挨拶を掲示しています。部署毎に分けて、一人ひとりの名前も書いてあるので、この機会にスタッフの顔と名前をたくさん憶えていただけるとうれしいです。是非、皆さん見に来てくださいね。

桜木東２町内自治会、第一回文化祭を開催

明けましておめでとうございます。桜木東２町内自治会は、平成２７年１１月３日（火）に桜木東コミュニティセンターで第一回文化祭を開催しました。

桜木東校区２町内は、佐土原地区に平成２４年頃から宅地開発で４８軒、桜木地区に２０軒、計６８軒が新築入居されました。また、現在７２軒が建築予定で、平成２９年中には完成し、２町内に新しい町内の方々が仲間入りします。

このようにして、２町内は多数の若い世代の方たちが増え、繁栄、発展する町内です。益々繁栄、発展する町つくりで重要なことは、旧住民・新住民の老若男女・子ども達皆が明るくて活気のある挨拶ができる、楽しいふれあいのコミュニケーションと交流ができ、安全・安心な町の環境つくりが大切と考えて、文化祭の企画をしました。

初めてのことで不安はありましたが、町内役員・老人クラブ、女性部、文化部、子供会、2町内にあるシルバーピアさくら樹さんから情報を収集し、皆様の協力で右記のような内容の文化祭を開催しました。

約５００名の方々が集う、文化祭交流が盛況の中、無事成功裏に終了しました。皆様の御協力に感謝です。

桜木東２町内自治会長　福本　廣人

【展示】写真、絵画、書道、刺繍、手芸、工作、陶芸、日本画、川柳　**【演芸】**ハーモニカ、オカリナ、ピアノ、民謡、日舞、健康体操、特養さくら樹の踊り　**【子供対象に】**綿菓子、ポップコーン、自転車早漕ぎコーナー（競輪選手の協力で賑わう）　**【女性部】**だご汁が皆さんに大変喜ばれました。

地域交流もちつき大会 in さくら樹

１２月２８日、地域の皆さんにご協力いただき、さくら樹で餅つき大会を開催しました。参加した子供たちの感想は…。

山本　大翔くん「意外と難しかったけど、とても楽しかった！」
塚本　康太くん「杵が案外軽かったけど、難しかった!!」
栗崎　滉士くん「杵が案外重くて、速くついていた大人の人はすごいと思った！」
東　祐太くん「もちつきは今回で２回目だったけれども、友達と楽しくもちをつくのは初めてだったので、とても良い体験でした!!」

もちつき終了後に記念撮影

わきあいあい！ボランティア交流会開催

社会福祉法人百八会のボランティア登録者を対象にした「ボランティア交流会」が、昨年 10 月 16 日に浜ん小浦にて開催されました。33 名のボランティアさんと、さくら樹職員が集い、交流を深めました。日頃はなかなかゆっくりお話できない方とも有意義な時間を共有でき、ボランティアさん同士の情報交換などもできたようです。

さくら樹でボランティアを希望される方は、お気軽にご連絡ください。あなたにできることから始めてみませんか。

居宅介護支援事業所からお知らせ

シルバーピアさくら樹が１０周年を迎える節目に、１月から居宅介護支援事業所の管理者を引き継ぐことになりました。2000年に介護保険制度が始まると同時にケアマネジャーの仕事を始め、あっという間に時間が経ったように思います。年を経る毎に制度自体がどんどん変化していく中で、これからも利用者様の思いや気持ちに寄り添って支援するという思いは、今までと同じように居宅介護支援事業所のメンバーで継続していきたいと思います。

管理者　池田 祐子

昨年11月に入居部から居宅に異動となり、ケアマネジャーとして働いている前田と申します。

今までは介護の現場で12年位働いていました。ケアマネジャーの仕事は初めてなので慣れないことも多いですが、今までとは違った目線で新たな発見もあり、勉強の日々です。

ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

介護支援専門員　前田 絵美

この度、還暦を迎え退職することとなりました。

平成20年に水前寺からさくら樹に異動してきて、清和会と百八会を合わせると13年3ヶ月ほどお世話になりました。この間、多くのご利用者様、ご家族様と出逢い、多くの感動を頂きました。

今後は義母の介護が中心の生活となりますが、これまで介護者の方に言い続けてきたように『頑張らない介護』を実践し、自分自身も呆けないように色んなことに挑戦していきたいと思っています。長い間、ご利用者の皆様、地域の皆様、職員の皆様、本当にありがとうございました。

前 管理者　野村 立美

エコキャップ収集、ご協力ありがとうございます

　さくら樹では地域貢献の一環として、イオン九州株式会社の『ペットボトルキャップで世界の子どもにワクチンを届けようキャンペーン』に協力しています。
　地域の皆様にご協力いただいて集まった 90.9kg（ポリオワクチン約 23 人分）を、昨年 12 月にイオン熊本店に持参し、感謝状をいただきました。
　引き続き、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

桜木東小 3 年生､UD探検にさくら樹へ!

　11 月 25 日、桜木東小学校の 3 年生 10 名が、ユニバーサルデザイン(UD)探検にさくら樹を訪れました。
　河内施設長の案内で施設内を見学した後、デイサービスフロアで自己紹介をし、歌のプレゼントやジャンケン大会をして、利用者の皆さんと交流を図りました。
　利用者の方々から「かわいいね」「いっぱい勉強してね」とやさしく頭をなでられ声をかけられた子供たちは、気恥ずかしそうに「はい」と可愛らしく答えていました。

社会福祉法人　百八会

○特別養護老人ホーム シルバーピアさくら樹
/施設長：河内 悟

○短期入所生活介護事業所　　○通所介護事業所
○訪問介護事業所　　○居宅介護支援事業所

住所：熊本市東区佐土原３丁目１２－２６
電話：096-365-5533　FAX：096-365-6191

医療法人　清和会

○水前寺とうや病院　/　電話：096-384-2288
○老人保健施設シルバーピア水前寺　/　電話：096-384-3399
○在宅ステーション水前寺　（訪問リハビリ ・ 通所リハビリ）
住所：中央区水前寺５丁目２－２２

○平成とうや病院　/　電話：096-379-0108
住所：南区出仲間８丁目２－15

○特定施設シルバーピアグランド通り
電話：096-386-0020
○在宅ステーション水前寺
・居宅介護支援事業所　/　電話：096-384-3119
・訪 問 介 護　/　電話：096-384-2771
・訪 問 看 護　/　電話：096-384-5580
・地域交流推進室　/　電話：096-284-1025
住所：中央区上水前寺１丁目６－５

東町の猿渡勝行さんに描いていただいた作品を年末年始、玄関に飾らせていただきました

あ と が き

昨年 10 月、シルバーピアさくら樹は開設 10 周年を迎え、地域交流紙さくら樹も本号で第 40 号となりました。毎号、試行錯誤を重ねながら、楽しみながら企画制作してきました。地域の方から激励のメッセージを直接いただくこともあり、編集担当としてありがたく、身の引き締まる思いです。

地域とさくら樹を繋ぐ広報紙として、今後も読みやすく、皆様に楽しんで見ていただけるような紙面づくりを心掛けていきたいと思います。

（広報展示物企画部会　春木）